

サービス改善計画書

策定日：令和7年1月31日
事業・サービス名：保育所サービス
施設・事業所名：大津市立唐崎保育園

自己評価項目	評価結果	問題点・課題	改善内容と目標	時期と期間	責任者	備考 (必要な予算等)
Ⅲ－３－（２）保護者が要望・意見等を述べやすい体制が確保されている 18①保護者が要望・意見を述べやすい環境を整備し、保護者等に周知している Ⅲ－５－（２）保護者等の支援 25①保護者が安心して子育てができるよう支援を行っている	b	・保護者のプライバシーに配慮したスペースの確保が難しく、落ち着いて話すことが難しい。	・遊戯室の一角に相談スペースを作り、保護者や職員が常時、落ち着いて話ができるように工夫する。 ・相談スペースがあることで、いつでも話ができるという安心感につながるように保護者にも周知する。 ・職員間で共有することや、学習会を計画的に実施し保護者のニーズに合わせた支援をする。	年間を通して実施	園長 代表保育士	特になし
Ⅳ保育の質の確保 28保育の標準的な実施方法について、見直す仕組みが確立している Ⅳ－１－（２）適切な保育の振り返りと反省・考察により保育の指導計画が策定されている 29①保育の振り返りと反省・考察に基づき、指導計画を適切に策定している 30②定期的に指導計画の評価・見直しを行っている	b	・指導計画の評価、見直しが反映されるしくみができていない。 ・毎月、会議の中で計画を見直す仕組みは確立されているが、担任間での振り返りや保育・子どもの姿について話す時間の確保が難しく、保育実践に活かすことが課題となる。	・指導計画がより保育に活かせるよう職員間で話し合い、見直したことが反映されるしくみをつくる。 ・計画的にクラス会議の時間保障をしながら、保育の振り返りが重点的にできるようにし、保育の質の向上をめざす。	年間を通して実施	園長 代表保育士	特になし
Ⅴ地域貢献 54①小学校との連携、就学を見通した計画に基づく、保育の内容や方法、保護者との関わりに配慮している	b	・小学校の先生と意見交換する場が少なく、就学に向けた連携が十分図れているとはいえない。	・唐崎学区の教育研究会や、お互いの授業参観、保育参観などの機会を通じて、小学校との連携を図る。	年間を通して実施	園長 代表保育士	特になし